

「普天間飛行場返還問題」 宜野湾市の取り組み

日米間の動き等 〔日米合意を含む〕	宜野湾市の取り組み（抜粋）	宜野湾市議会の活動
<p>◆2019年10月14～20日 玉城沖縄県知事 訪米</p> <p>◆2019年8月27日 沖縄県東海岸沖にCH-53Eの窓が落下。</p> <p>◆2019年7月25日 航空機事故に関するガイドラインの改正</p> <p>◆2019年6月4日 浦添市内中学校にCH-53E米軍部品の落下（ブレードテープ）</p> <p>◆2019年2月26日 辺野古米軍基地建設のための埋め立ての賛否を問う県民投票</p> <p>◆2018年9月30日 沖縄県知事選挙で玉城デニー氏が当選</p> <p>◆2017年12月13日 普天間第二小学校グラウンドにCH-53Eヘリの窓が落下</p> <p>◆2017年10月11日 CH-53Eヘリが北部訓練場外で緊急着陸し、機体炎上</p> <p>◆2017年8月5日 MV-22オスプレイがオーストラリア東海岸沖で着艦の際に事故（乗組員26名中3名死亡）</p> <p>◆2017年7月31日 普天間飛行場東側の土地（約4ha）返還</p> <p>◆2017年1月20日 トランプ大統領就任</p> <p>◆2016年12月13日 普天間飛行場所属MV-22オスプレイが名護市東海岸沖合に不時着水</p> <p>◆2016年8月19日 防衛省が普天間飛行場の補修事業について一部施設を追加するため、老朽度調査を実施すると発表。</p>	<p>◆2020年1月8日 第4回普天間ミーティング （宜野湾市長と普天間基地司令官との意見交換会）</p>  <p>◆2019年11月18日 クォーターリーミーティング</p> <p>◆2019年10月2～3日 「普天間飛行場の一日も早い閉鎖・返還及び速やかな運用停止の実現並びに基地跡地利用の推進について」要請行動</p>  <p>◆2019年9月6日 「沖縄県東海岸沖におけるCH-53Eの窓の落下について」抗議・要請行動</p> <p>◆2019年9月4日 第10回普天間飛行場負担軽減推進会議作業部会へ出席</p>  <p>◆2019年8月20日 第3回普天間ミーティング （宜野湾市長と普天間基地司令官との意見交換会）</p> <p>◆2019年8月13,16日 「普天間飛行場の度重なるジェット戦闘機の飛来について」抗議・要請行動</p> <p>◆2019年8月9日 沖縄国際大学ヘリ墜落事故記者会見</p> <p>◆2019年5月28日 第2回普天間ミーティング （宜野湾市長と普天間基地司令官との意見交換会）</p> <p>◆2019年5月23日 「普天間飛行場へのジェット戦闘機飛来並びに米軍機による夜間騒音被害について」抗議・要請行動</p> <p>◆2019年5月13～17日 「令和元年度訪米要請行動」</p>    <p>◆2019年4月12日 「普天間飛行場全面返還合意から23年を迎えて」市長コメント</p> <p>◆2019年4月10日 第5回普天間飛行場負担軽減推進会議へ出席</p>  <p>◆2019年2月23日 第1回普天間ミーティング （宜野湾市長と普天間基地司令官との意見交換会）</p> <p>◆2019年2月5日 「普天間飛行場への外来機の飛来による騒音被害の常態化について」県内・県外抗議要請行動</p>	<p>◆2019年9月27日 普天間飛行場の危険性除去のための米軍基地キャンプ・シュワブ辺野古崎への移設促進を求める意見書</p> <p>◆2019年9月18日 米軍普天間飛行場所属CH-53E大型輸送ヘリコプターの部品落下事故に対する抗議決議・意見書</p> <p>◆2019年6月24日 PFOS等の水質汚染に対し基地内への立ち入り調査を求める意見書・決議</p> <p>◆2019年6月24日 米軍普天間基地所属CH-53Eヘリコプターの部品落下事故に対する意見書・抗議決議</p> <p>◆2019年2月26日 米軍普天間飛行場への外来機の飛来による騒音被害に関する意見書・抗議決議</p> <p>◆2018年12月20日 緑ヶ丘保育園の上空を飛ばさないでください！！（請願）の実現を求める決議</p> <p>◆2018年6月25日 F-15戦闘機の墜落事故に対する抗議決議</p> <p>◆2018年6月8日 ロバート・ネラー米海兵隊総司令官の発言に対する抗議決議</p> <p>◆2018年1月23日 米軍機によるたび重なる事故やトラブル等に対する抗議決議</p> <p>◆2017年12月15日 米軍CH-53Eヘリコプターの窓落下事故に対する抗議決議</p> <p>◆2017年12月15日 在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に対する抗議決議</p> <p>◆2017年10月17日 米軍CH-53E大型輸送ヘリコプターの東村高江での炎上事故に対する抗議決議</p> <p>◆2017年9月12日 MV-22オスプレイの大分空港などへのたび重なる緊急着陸に対する抗議決議</p>

日米間の動き等 〔日米合意を含む〕	宜野湾市の取り組み（抜粋）	宜野湾市議会の活動
<p>◆2015年12月4日 日米共同報道発表 ・国道58号と西普天間住宅地区跡地を接続する高架式道路を設置 ・普天間飛行場東側沿い(約4ha)に返還作業を加速することを確認</p> <p>◆2015年9月28日 日米地位協定の環境補足協定の締結</p> <p>◆2015年8月10日 沖縄県と政府による1か月間の集中協議期間が開始</p> <p>◆2015年4月28日 日米安全保障委員会(2+2)共同発表 ・辺野古移設が唯一の解決策であることを再確認</p> <p>◆2014年11月16日 沖縄県知事選で翁長氏が当選</p> <p>◆2014年8月26日 KC-130(15機)の岩国飛行場への移転が完了</p> <p>◆2014年4月24日 日米首脳会談でオバマ大統領が「沖縄の負担軽減に引き続き取り組む」と述べる</p> <p>◆2013年12月27日 沖縄県知事が公有水面埋め立て申請を承認</p> <p>◆2013年12月17日 政府関係僚と沖縄県知事による政策協議会開催</p> <p>◆2013年12月9日 岩国市長がKC-130(15機)の岩国基地移転について受け入れを表明</p> <p>◆2013年11月22日 キャンプ瑞慶覧西普天間地区の返還ライン確定(面積：51ha、地権者：662人、(1,048筆))</p> <p>◆2013年11月中旬 日米政府関係者が相次いで普天間飛行場の固定化に関する発言</p> <p>◆2013年10月3日 日米安全保障協議会(2+2)共同発表<内容> ・オスプレイを含む、県外での訓練を増加する ・KC-130の岩国移転の加速化 ・辺野古移設が唯一の解決策であることの確認</p>	<p>◆2018年9月30日 宜野湾市長選、松川正則氏が当選</p> <p>◆2018年7月9日 第9回普天間飛行場負担軽減推進作業部会へ出席</p> <p>◆2018年5月21日～25日 「平成30年度宜野湾市訪米要請行動」</p> <p>◆2018年4月11日 「普天間飛行場全面返還合意から22年を迎えて」市長コメント発表</p> <p>◆2017年12月28日 市内9団体による「普天間第二小学校へのCH-53Eヘリ墜落下事故について」県内抗議要請行動</p> <p>◆2017年10月22～27日 「平成29年度宜野湾市訪米要請行動」</p> <p>◆2017年9月14日 第8回普天間飛行場負担軽減推進作業部会へ出席</p> <p>◆2017年5月17日 第7回普天間飛行場負担軽減推進作業部会へ出席</p> <p>◆2016年12月27日 政府へ「MV-22オスプレイの不時着水事故及び普天間飛行場の一日も早い閉鎖・返還の実現について」抗議・要請</p> <p>◆2016年8月31日 第6回普天間飛行場負担軽減推進作業部会へ出席</p> <p>◆2016年7月21日 第4回普天間飛行場負担軽減推進会議へ出席</p> <p>◆2016年4月23日～5月1日 「平成28年度宜野湾市訪米要請行動」</p> <p>◆2016年1月24日 宜野湾市長選、佐喜眞淳氏が二期目の当選</p> <p>◆2015年11月30日、12月1日 市内9団体による「普天間飛行場の一日も早い閉鎖・返還とMV-22オスプレイの移駐及び騒音被害の軽減について」県内・県外抗議要請行動</p> <p>◆2015年11月30日 市内9団体による「普天間飛行場の一日も早い閉鎖・返還とMV-22オスプレイの移駐及び騒音被害の軽減を求める宜野湾市共同声明」を発表</p> <p>◆2014年10月20日 第3回普天間飛行場負担軽減推進会議へ出席</p> <p>◆2014年9月1日 第5回普天間飛行場負担軽減推進作業部会へ出席</p> <p>◆2014年7月28日 第4回普天間飛行場負担軽減推進作業部会へ出席</p> <p>◆2014年6月24日 第2回普天間飛行場負担軽減推進会議へ出席</p> <p>◆2014年5月29日 第3回普天間飛行場負担軽減推進作業部会へ出席</p> <p>◆2014年4月15日 第2回普天間飛行場負担軽減推進作業部会へ出席</p> <p>◆2014年3月17日 第1回普天間飛行場負担軽減推進作業部会へ出席</p> <p>◆2014年2月18日 普天間飛行場負担軽減推進会議へ出席</p>    	<p>◆2017年8月18日 普天間基地所属MV-22オスプレイのオーストラリアにおける訓練中の衝突落下事故に対する抗議決議</p> <p>◆2017年2月6日 相次ぐ米軍機事故に対する抗議決議</p> <p>◆2016年12月20日 MV-22オスプレイ名護市東沿岸への墜落事故に対する抗議決議</p> <p>◆2015年11月13日 普天間飛行場の一日も早い閉鎖・返還とMV-22オスプレイの移駐及び基地被害の軽減に対する決議</p> <p>◆2015年6月11日 米国ハワイ州ペロース空軍基地におけるオスプレイの事故に対する抗議決議</p> <p>◆2015年3月26日 MV-22オスプレイからの部品落下事故に対する抗議決議</p> <p>◆2015年1月30日 米軍ヘリAH-1Wの装備品落下事故に対する抗議決議</p> <p>◆2014年3月27日 米軍ヘリAH-1Wスーパーコブラ着艦失敗事故等に関する抗議決議</p> <p>◆2013年12月17日 米軍基地普天間飛行場の固定化を許さず即時閉鎖・早期返還の実現を求める決議</p> <p>◆2013年8月14日 MV-22オスプレイの普天間飛行場への配備及び米軍ヘリ墜落事故に対する抗議決議</p> <p>◆2013年6月24日 ・普天間飛行場への米軍機等の配備計画に対する抗議決議 ・F-15戦闘機の墜落事故に対する抗議決議 ・米兵による器物破損事故に対する抗議決議</p> <p>◆2012年9月27日 ・MV-22オスプレイの配備撤回を求める抗議決議 ・米兵による強制わいせつ致傷事件に対する抗議決議 ・在沖米国総領事の発言に関する抗議決議</p>

日米間の動き等 〔日米合意を含む〕	宜野湾市の取り組み（抜粋）	宜野湾市議会の活動
<p>◆2013年8月3日 普天間飛行場へMV-22オスプレイ 二回目の飛行隊配備開始</p> <p>◆2013年5月30日 米海兵隊が、UDP(米軍機配備計画) 再開により、CH-53E4機、AH-1W4機、 人員170名を普天間飛行場に配備する ことを発表</p> <p>◆2013年4月5日 日米両政府による「沖縄における在日米 軍施設・区域に関する統合計画」を發 表</p> <p>◆2013年1月 防衛省が普天間飛行場補修費用として 約1億円の予算を確保</p> <p>◆2012年10月19日 相次ぐ米兵による事件を受け、在日米 軍司令部より全ての在日米軍人に対し 外出制限の措置が発表される。</p> <p>◆2012年10月1日 普天間飛行場へMV-22オスプレイの配 備開始</p> <p>◆2012年9月19日 日本政府によるオスプレイの安全宣言が なされる</p> <p>◆2012年6月29日 米国からCH-46ヘリをMV-22オスプレイ に換装するとの接受国通報</p> <p>◆2012年4月27日 2+2共同発表において、海兵隊の沖縄 からグアムへの移転及びその結果として生 ずる嘉手納以南の土地返還の双方を、 普天間飛行場の代替施設に関する進 展から切り離すことを決定</p> <p>◆2011年6月21日 2+2にて普天間飛行場の2014年まで の移設を正式に断念する事を発表</p> <p>◆2011年6月6日 沖縄防衛局から口頭での「地元へのお知 らせ」の中で、2012年の遅くからCH-46 を段階的に減らし、MV-22に換装するプ ロセスにあると発表</p> <p>◆2010年5月28日 日米両政府、普天間移設先を「辺野古 崎地区と隣接する水域」とする共同声明 を発表 また、閣議決定への署名を拒否した福島 消費者行政担当相を罷免</p> <p>◆2010年5月23日 鳩山首相が来県 県知事らと会談し、普天間辺野古移設 を明言</p> <p>◆2010年5月4日 鳩山首相が就任後初来県。沖縄県知 事との会談にて普天間の県外移設断念 を伝える。海外移転は「抑止力という観 点から難しく、現実には不可能だ」と述べ る</p>	<p>◆2014年2月10日 「普天間飛行場の5年以内運用停止」の実現について政府要請 普天間飛行場の5年以内運用停止の実現に向け、関係閣僚と宜野湾市 長、沖縄県知事を構成員とする協議会と実務を担う作業部会を設置するよ う要請</p> <p>◆2013年11月20日 市内7団体による「MV-22オスプレイ配備撤回及び普天間飛行場の固定 化を許さず早期閉鎖・返還の実現について」抗議・要請行動</p> <p>◆2013年7月23日 市内7団体による「普天間飛行場へのMV-22オスプレイ配備に対する抗議」</p> <p>◆2013年7月23日 市内7団体による「普天間飛行場へのオスプレイ配備に反対し、固定化を許 さず早期閉鎖・返還を求める宜野湾市共同声明」を発表</p> <p>◆2013年2月2日 安部内閣総理大臣「普天間飛行場 現地視察」において市長説明</p> <p>◆2013年1月27,28日 「オスプレイ配備撤回を求める 安倍総理直訴・東京行動」</p> <p>◆2012年11月5日 「災害準備及び災害対応のための在日米軍の施設及び区域への限定され た立ち入りについての現地協定」を締結</p>   <p>◆2012年10月9日 沖縄県知事と宜野湾市長による普天間飛行場へのオスプレイ配備撤回につ いて政府要請</p> <p>◆2012年10月1日 県民大会宜野湾市実行委員会による普天間飛行場へのオスプレイ配備撤 回を求める県内要請</p> <p>◆2012年9月25日 普天間飛行場へのオスプレイ配備中止について政府要請</p> <p>◆2012年9月9日 「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」開催</p> <p>◆2012年7月6日 市民大会幹事会による県外要請行動</p> <p>◆2012年6月19日 沖縄県知事と宜野湾市長によるオスプレイ配備に係る政府要請</p> <p>◆2012年6月18日 市民大会幹事会による県内要請行動</p> <p>◆2012年6月17日 普天間飛行場へのオスプレイ配備に反対し、固定化を許さず早期閉鎖・返 還を求める「宜野湾市民大会」を開催（参加人数：約5,200名）</p> <p>◆2012年2月12日 宜野湾市長選、佐喜眞淳氏が当選</p> <p>◆2011年6月24日 沖縄県知事と連盟でMV-22オスプレイの配備について防衛大臣に対し29 項目の質問文書を提出する</p> <p>◆2011年6月13日 市庁舎前にてMV-22オスプレイの配備に対する緊急座り込み抗議行動を 行う</p> <p>◆2010年10月7日 10月5日の嘉手納所属のF15の普天間飛来が過去5年間で最大の 123.6デシベルを記録したことへ抗議声明発表</p>	<p>◆2012年6月28日 米軍基地普天間飛行場へMV-22 オスプレイの配備に断固反対する抗 議決議</p> <p>◆2011年6月22日 米軍普天間飛行場へのMV-22オ スプレイ配備に反対する抗議決議</p> <p>◆2011年6月11日 日米地位協定の抜本的改正を求 める決議</p> <p>◆2009年12月18日 米軍基地普天間飛行場の一刻も 早い危険性除去及び早期返還を 求める決議</p> <p>◆2008年7月30日 米軍普天間飛行場の危険性の除 去及び早期返還に対する決議</p> <p>◆2007年12月26日 米軍CH-53D型ヘリと部隊の普天 間飛行場への配備に対する抗議決 議</p> <p>◆2006年12月21日 米軍CH-53E大型輸送ヘリコプター からの車両落下事故に対する抗議 決議</p> <p>◆2006年3月27日 米軍基地普天間飛行場の危険性 の除去に関する意見書提出</p> <p>◆2004年10月14日 米軍CH-53D型ヘリコプターの飛行 再開に対する抗議決議</p> <p>◆2004年8月17日 米軍ヘリコプターの民間地への墜落 爆発炎上事故に対する抗議決議</p>